

安佐市民病院のがん治療の指南役となり 最新最善のがん薬物治療をチームで実践します

「最新最良の、がん医療をチームで実践」

- 1) がんの薬物治療専門の科
呼吸器がん、乳がん、（術前術後）、消化器がん、肉腫、神経内分泌がん、希少がん、原発不明がん の診療を、外科、呼吸器内科、消化器内科と共同で実践
- 2) 専門の薬剤師、看護師、隣接する緩和ケア内科とタイムリーにチーム医療を実施
- 3) キャンサーボード（複数科、多職種によるがん症例検討会）を毎週水曜日実施

慶応大学 消化器内科の浜本康夫准教授、広島大学病院 がん治療センターの岡本 渉准教授も WEB にてほぼ毎回参加し指導を頂いています



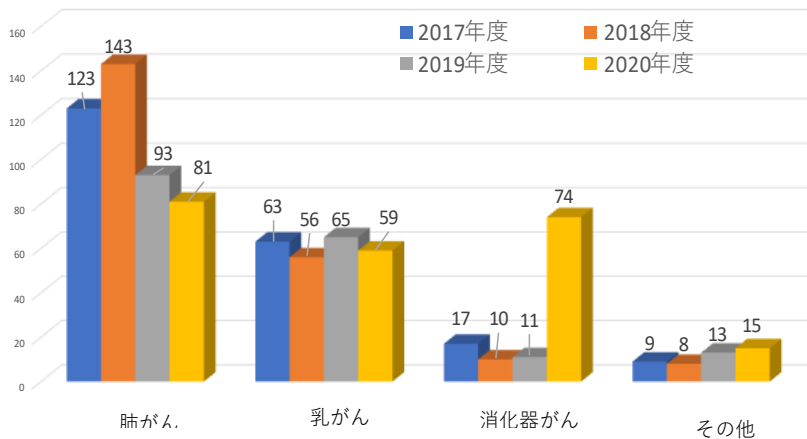
「新しい治療や最新のトピックス」

- 1) 免疫チェックポイント阻害剤や分子標的薬の新薬登場や適応拡大により、患者さんの生存期間が延長
- 2) がん薬物療法は、外来で、日常生活を送りながら実施できる時代

「診療実績」

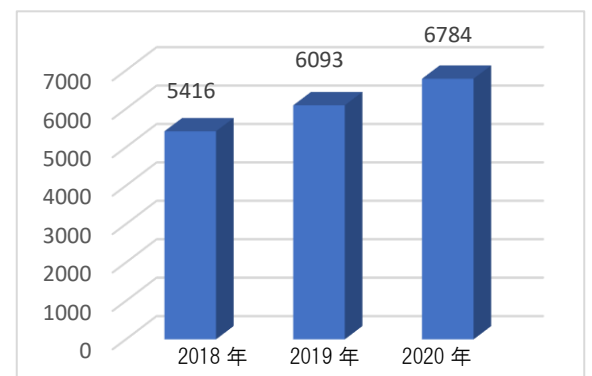
1) 外来診療実患者数

腫瘍内科外来診療実患者数



*その他：神経内分泌がん、肉腫など

2) 外来化学療法件数病院全体



毎年増加しています

毎朝、腫瘍内科医、認定薬剤師、認定看護師で、外来化学療法患者全員についてのカンファレンスをしています。

「新病院に向けた新たな患者像」


新病院では、通院治療センター内で、患者さんは、さらに包括的にがん診療が、受けられるようになります。安佐地区、広島北の砦として、がん患者さんが、最高最良のがん医療が受けられ、満足頂けるように 新病院に向けチーム一丸となり取り組んでいきます。

広島市立安佐市民病院 腫瘍内科 医師スタッフ紹介

きたぐち そういち 北口 聡一 (H18卒)	腫瘍内科主任部長 呼吸器内科部長 内科・総合診療科部長 がんゲノム診療科主任部長
まさき けいいち 榎木 慶一 (H18卒)	消化器内科副部長 内科・総合診療科副部長
やまきた いちこ 山北 伊知子 (H18卒)	がんゲノム診療科副部長 (兼) 腫瘍内科副部長
わたなべ まさこ 渡辺 雅子 (H20卒)	呼吸器内科副部長 (兼) 腫瘍内科副部長

広島市立安佐市民病院 腫瘍内科 外来診療案内

	月	火	水	木	金
1診	北口	榎木 (午前) 化学療法再診 (午後)	化学療法再診	北口	北口
2診	山北	山北	山北	山北 (がんゲノム)	遺伝子 (午前) 山北 (午後)

 は予約診療不可

完全予約制：再診のみ。急ぐ患者さんはこちらご連絡ください

北口の初診は内科外来にて水曜日に対応しています。

(乳がん、消化器がんについては、外科、消化器内科の初診をお願いします。)